

**地方創生
関連事業実績シート
(No. 1 ~ 28)**

事業名

西蝦夷300年新交流時代創造事業

【事業目的・概要】

かつて西蝦夷と呼ばれ日本海貿易の要衝として栄えた留萌管内の魅力を再生し、新たな交流時代を作り出すため、広域観光の推進体制を整備し、外国人観光客を主要ターゲットに観光資源の掘り起こしやそれらを組み合わせた広域周遊ルートの形成、多言語による情報発信などの取組を一体的に実施する。こうした取組を起点に国内客をターゲットとした滞在型観光や中高生などの合宿誘致、移住・定住など、交流人口のさらなる拡大、定住人口の増加につなげていく。

【事業内容（P）】

- ① 留萌振興局、関係市町村、関係団体等と連携し、観光資源の発掘、広域観光ルートの形成・P R等を行う。
- ② パンフレット等を外国語翻訳し、印刷発行及びデジタルコンテンツとしてインターネット上にアップ、ホームページの外国語翻訳を行う。
- ③ インバウンド対応可能な映像として再編集、特急はぼろ号の都市間バスへのラッピング広告、謎解き・宝探し事業による誘客を図る。

【事業費（D）】

- ① 広域連携観光振興に係る経費（旅費・負担金）200,000円（うち交付金充当200,000円）
- ② 負担金補助及び交付金（羽幌町観光協会）19,799,191円（うち交付金充当614,222円）
- ③ 負担金補助及び交付金（離島観光振興促進プロジェクト実行委員会）1,255,117円（うち交付金充当0円）

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
27,932,000	21,254,308	991,601

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績
観光入込客数	108,500 名	87,000 名

② 事業の成果及び評価

- ・留萌管内の広域観光を推進するため、西蝦夷再興協議会へ参画し、周遊パンフレット「西蝦夷ここ路旅」を発行し、周辺地域と協働した観光振興に取り組んでいる。
- ・観光協会事業では、主に北海道内旅行者を対象に札幌圏、旭川圏において物産等イベント（北広島市「北の酒まつり」、旭川市「北の恵み食べマルシェ」）に参加し、特産品の販売を通じた観光誘客促進を図ったほか、海鳥の楽園「天売島」を日本全国、世界にPRし、観光誘客につなげるため千葉県我孫子市で開催された「ジャパンバードフェスティバル」に参加した。
- ・天売島体験メニュー造成のための器具購入や謎解き宝探しの実施など、離島の特性を生かした誘客事業に取り組んでいる。

* 評価指標未達成の理由

甘エビまつりの来場者数が雨天のため大幅に減少したため。

【今後の事業予定（A）】

・今後においても広域によるインバウンド対策を進めるとともに、英語表記や観光案内所での翻訳アプリを使用した観光案内を行うなど外国人観光客の受入体制を整備するほか、国内誘客のためのPR活動を実践していく。

■ 総合戦略への掲載

P11「多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。」

- ① 資源活用事業（魅力ある地域の創出、情報発信と宣伝普及活動の強化）

事業名

羽幌町シングルペアレント移住雇用マッチングプロジェクト

【事業目的・概要】

日本国内における離婚率上昇を受け、増加するシングルペアレントが求める子育てしやすい居住環境を整備し、本町への移住定住のための受け皿づくりを推進する。主に町内に移住するシングルペアレントに対し、低家賃で居住が可能な住宅の提供、町内企業（介護施設等）である就労先企業のマッチングを行う。また、介護施設に就職した際の資格取得費用の一部助成などを行い、良好な子育てと仕事の両立出来る就労環境及び子育て環境を提供し、子育てしやすい優しいまちを創生する。

【事業内容（P）】

- ① シングルマザー移住に係る募集を行う。

【事業費（D）】

- ① チラシ作成（印刷製本費）89,208円
 ② 募集に係る宣伝広告（雑誌・WEB掲載等に係る委託料）410,400円
 ③ 事業推進主体運営経費（人件費等）1,537,958円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
4,650,000	2,037,566	1,018,783

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績
シングルペアレント移住世帯数	1 世帯	1 世帯
移住・定住に係る相談件数	5 件	7 件

② 事業の成果及び評価

地方創生推進交付金を活用して2年目となり、1年目のPR効果により1名の応募があり、移住決定に至っている。相談件数も前年に比べ7件と、Web媒体等を見ての問い合わせもあったことから、効果的なPRを実施したと評価できる。

* 評価指標未達成の理由

【今後の事業予定（A）】

今後は、移住された方からの意見を環境整備に取り入れ、受入体制の構築を図り、また、ホームページへの掲載等により広く周知を行い移住者の確保を図る。

■ 総合戦略への掲載

P14「子育てしやすい優しいまちを創生する。」

- ② シングルマザー支援事業（シングルマザーの転入誘致）
 ③ 子ども・子育て支援拡充事業（子育て環境の充実）

基本目標No.1	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。	分類	①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業
施策・事業名	空き店舗等の有効活用		

【事業目的・概要】
 空き店舗や空き地の積極的な活用により商工業の振興と街中の賑わいを創出する。

- 【事業内容 (P)】
- ① 空き店舗情報のデータベース化と情報発信
 - ② 町民の需要に応じた起業者の誘致
 - ③ 店舗改修、設備導入及び創業に係る支援（企業振興促進補助事業）
 - ④ チャレンジショップの開設

【事業費 (D)】

平成29年度は、企業振興促進支援事業補助金（空き店舗活用事業）としての実績は無し。

※事業費は全業務分 (単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
空き店舗の活用件数(H27~H31計)	5 件	5 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

平成29年度は、空き店舗を活用して1件の事業者が開店（飲食店）
 (H29活用状況)
 旧スナック・・・居酒屋
 (H28活用状況)
 自動車整備工場・・・水産加工場
 (H27活用状況)
 旧携帯電話ショップ→飲食店、旧コンビニ→コインランドリー・学習塾、旧家電販売店→はり治療院

【今後の事業予定 (A)】

・今後もホームページ・チラシ等を活用して創業希望者に空き店舗情報の提供や商工会と連携し、各種相談業務を実施していく。
 また、チャレンジショップ等の開設について検討していき、創業しやすい環境整備を図る。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業

施策・事業名

新商品の開発と販路拡大支援

【事業目的・概要】

地場産品の魅力の増大や企業の新たな取組に対し支援を行う。

【事業内容 (P)】

- ① 地場産品情報の都市圏への発信とマッチングの推進
- ② 商品開発に係る支援（企業振興促進補助事業）
- ③ 農商工連携による商品開発

【事業費 (D)】

①負担金補助及び交付金

- ・企業振興促進事業補助金（新製品・新サービス研究開発に対する経費）
- ・中小企業者等販路拡大事業補助金（食品展示商談会出展に対する経費）

※事業費は全業務分

(単位:円)

計画額	事業費(実績)	交付金充当額
1,500,000	1,200,000	0

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
新規販路契約事業者数 (H27~H31計)	10 社	5 社

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

・企業振興促進事業補助金（新製品・新サービス研究開発に対する経費）を活用した事業所は1社であったものの、新たなサービス開発につなげることができた。

(H29実績)

観光事業者（愛の鳥ケイマブリなどを活用した天売島・焼尻島の観光事業のサービスに要する経費）

・中小企業者等販路拡大事業補助金を活用した事業所は2社と浸透してきており、今後の販路拡大等につなげることができた。

(H29実績)

エビ籠漁業者（中小企業総合展in F O O D E X 2 0 1 8に出展）場所：千葉県幕張メッセ

加工事業者（スーパーマーケット・トレードショー2018に出展）場所：千葉県幕張メッセ

【今後の事業予定 (A)】

・羽幌町中小企業等販路拡大事業補助金や、新製品開発・新サービス開発支援事業等を活用し、事業者自らの取り組みに支援していく。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業

施策・事業名

起業・経営支援

【事業目的・概要】

若年層の起業意欲の促進と、企業経営者の積極的な経営施策に対し支援を行う。

【事業内容 (P)】

- ① 相談窓口の開設
- ② 定期的な起業セミナー等の開催
- ③ 起業を応援するための情報発信

【事業費 (D)】

①負担金補助及び交付金

創業塾開催事業（特定創業支援事業補助金）

※事業費は全業務分

(単位:円)

計画額	事業費(実績)	交付金充当額
1,600,000	506,240	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H27~)
起業創業セミナー参加者 (H27~H31計)	50 人	19 人

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画を策定し、認定を受けて、創業希望者等を対象とした「創業塾」を開催。参加者は3名の参加とやや少なかつたものの、1件の新規創業者があり、個別相談やフォローアップ研修等が功を奏した結果となった。

編成29年度創業支援事業者補助金の交付を受け、町の持ち出しを少なくすることができた。

(独立法人中小企業基盤整備機構からの補助金823,438円：申請者 羽幌町商工会)

【セミナー参加者】(H27：6人 H28：10人 H29：3人)

【今後の事業予定 (A)】

・参加者数が減少傾向にあるため、今後は「創業塾」という形態からより短期的、参加性の高い「創業セミナー」に変更し、商工会等の関係機関と連携し、専門家による講義を通じて創業して成功するために必要なノウハウを身につけられるようなセミナーの開催や創業者支援に係る補助金等の活用促進と掘り起こしに取り組む。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業

施策・事業名

6次産業化の推進

【事業目的・概要】

地元で収穫又は水揚げされた地場産品の付加価値向上と効率的な出荷を可能とする加工、保管及び出荷に係るシステムを構築する。

【事業内容 (P)】

- ① 新技術（設備）の導入等による地場産品のブランド化
- ② 地産地消や産業間連携の推進支援

【事業費 (D)】

- ①負担金補助及び交付金
 - ・エビ籠漁業者（新製品の設備経費）

※事業費は当交付金事業より

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
6,000,000	3,126,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
6次産業化取組件数（H27~H31計）	3 件	1 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

平成28年度に、エビ籠漁業者が空き店舗を活用した自社工場を新設し、地域資源（甘エビ）を活用した6次産業化の取り組み（新製品の設備経費）に対し補助。

【今後の事業予定 (A)】

・今後についても、新たな農林漁業の6次産業化助成制度を活用する事業者に対し周知、相談業務等を充実させ、地域の特産品を活用した新商品の開発や販路拡大等に支援をしていく。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

②一次産業就業者等拡大事業

施策・事業名

農業従事者の創出

【事業目的・概要】

新たな従事者の募集、受入、指導までを一括して行うシステムを構築する。

【事業内容（P）】

- ① 新規就農研修生の雇用と受入農家の確保
- ② 受入体制の整備

【事業費（D）】

実績なし

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
研修参加者数（H27~H31計）	5 人	0 人

※毎年度の調書にはH27からの累積数を記入

② 事業の成果及び評価

・離農者の農地は近隣の農業者が耕作することで、補えている。現状を踏まえて、今後関係機関と連携して受入体制等について検討していく。

【今後の事業予定（A）】

研修生受入や受入農家、新規参入者を対象とした支援を農業担い手協議会を中心として検討する。

基本目標No.1	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。	分類	②一次産業就業者等拡大事業
施策・事業名	1次産業後継者及び新規就業者等の育成		

<p>【事業目的・概要】</p> <p>1次産業に従事する若年労働力の育成と定着化により後継者等を確保する。</p>								
<p>【事業内容（P）】</p> <p>① 農地取得等にかかる支援（農業後継者対策事業） ② 資機材の整備等に係る支援（漁業新規就業者等育成事業）</p>								
<p>【事業費（D）】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業後継者育成事業 5件（3人分） ・漁業新規就業者等育成事業 8件 <p style="text-align: right;">(単位:円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">計画額</th> <th style="width: 33%;">事業費（実績）</th> <th style="width: 33%;">交付金充当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4,542,822</td> <td style="text-align: center;">4,542,822</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>			計画額	事業費（実績）	交付金充当額	4,542,822	4,542,822	0
計画額	事業費（実績）	交付金充当額						
4,542,822	4,542,822	0						
<p>【効果検証（C）】</p> <p>① 重要業績評価指標</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">指 標</th> <th style="width: 20%;">指標値</th> <th style="width: 20%;">実績(H27~)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農水産業における後継者及び新規就業者（H27~H31計）</td> <td style="text-align: center;">20 人</td> <td style="text-align: center;">22 人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※毎年度の調書にはH27からの累計を記入</p> <p>② 事業の成果及び評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営体から乗組員への事業継承、また、大型漁船の乗組員からの独立などを促すものとして効果が得られている。高齢化が進む就業者層の解消に向けた有効策として不可欠である。（H27 1件、H28 3件、H29 8件） ・助成事業の実施により就業者の維持及び農業経営の大規模化が図られ、遊休農地発生防止へつながっている。（H27 6件6人分、H28 2件1人分、H29 5件3人分） 			指 標	指標値	実績(H27~)	農水産業における後継者及び新規就業者（H27~H31計）	20 人	22 人
指 標	指標値	実績(H27~)						
農水産業における後継者及び新規就業者（H27~H31計）	20 人	22 人						
<p>【今後の事業予定（A）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規漁業者に必要な免許の取得及び漁船の買船や建造、漁業機器の購入経費の一部を継続して支援する。 ・農業後継者対策となる農地取得及び賃貸借に係る支援は継続して実施する。 								

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

③雇用環境支援事業

施策・事業名

事業承継と雇用のマッチング

【事業目的・概要】

働きたい人と働く人を必要とする町内企業等のマッチングを図る。

【事業内容（P）】

- ① 従業員（継承者）を必要とする企業等と就労を希望する方の情報集約とマッチング

【事業費（D）】

実績なし

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
マッチング件（店舗）数（H27～H31計）	15 件	0 件

※毎年度の調書にはH27からの累積数を記入

② 事業の成果及び評価

羽幌町中小企業持続化支援事業補助金：中小企業者等が今後収益の増加が見込める投資や、事業承継等に係る設備投資

経費（設備の導入・更新、店舗内装改修等）に対し補助するもの。

（H29実績）

事業承継関係ではないが、町内の老舗和菓子店において、フードプリンター製造機の導入に対し、30万円の補助金を交付している。

【今後の事業予定（A）】

今後も、羽幌町中小企業持続化支援事業補助制度の周知について、商工会等と連携し、周知を図る。

また、羽幌町雇用促進助成制度や今年度新設の社宅建築促進支援事業等の活用を促進し、各種助成制度の情報提供を行い、町内企業等のマッチングを図る。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

③雇用環境支援事業

施策・事業名

企業誘致及び異業種間連携

【事業目的・概要】

本町の環境に適した企業の誘致と本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携事業を展開する。

【事業内容（P）】

- ① 工場等の立地に係る意向調査
- ② 工場立地に係る支援（企業振興促進事業）
- ③ 民間企業や各種学校等との連携による新たな雇用の創出

【事業費（D）】

- | | | |
|-------|------------|-----------|
| ① 旅費 | 企業訪問等に伴う旅費 | 177,060 円 |
| ② 需用費 | 試供品等配布等 | 263,540 円 |

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
660,000	440,600	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
連携する企業等の数（H27～H31計）	5 社	4 社

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

・平成25年12月に本町地場産品を活用した地域活性化を目的に、札幌ベルエポック製菓調理専門学校、株式会社JTB北海道と本町が連携し、これまで当校学内レストランへの食材提供、本町甘エビまつりへの出店、本町への研修旅行の実施、インターンシップの受入等を行ってきており、当校及び学生が本町の食材に対する理解を深めている。また、市名に「えび」がついていることをきっかけに神奈川県海老名市で開催される「えびな市民まつり」への出展をはじめとする各種交流事業を実施しており、海老名市において本町の魅力を発信し本町への誘引を図っている。その他、酪農学園大学に対しインターンシップの受入を行い、学生のめん羊飼養技術の向上や道内で減少するめん羊飼養者の育成、焼尻めん羊牧場における労働力不足の解消に向け取組を行っている。

【今後の事業予定（A）】

- ・本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携を図る。
- ・引き続き札幌ベルエポック製菓調理専門学校と連携していく。
- ・引き続き海老名市にて市民まつりへの出店や海老名市が海老名駅に隣接している「えび～にゃハウス」での本町特産品等のPRを実施する。
- ・H30年度も酪農学園大学と協議し、インターンシップ事業を継続していく。
- ・酪農学園大学と連携することにより、焼尻めん羊牧場の飼養技術や羊肉のブランド力の向上と、大学が必要とする研修・研究での活用など、相互の利益に資する事業を展開する。
- ・北海道日本ハムファイターズとパートナー協定を結び、北海道日本ハムファイターズが持つ「人材」・「知識」など特徴ある資源やとり組みを活用した連携事業を行い、羽幌町の活性化を図る。
- ・太陽光発電事業者（H30着工予定）との協議については、関係各課と内部協議を経て、一定の方向性を示す。

基本目標No.1	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。	分類	③雇用環境支援事業
施策・事業名	雇用機会の拡充		

【事業目的・概要】

既存企業における新規及び正規雇用を拡大する。

【事業内容 (P)】

- ① 常用パート及び新規雇用に係る支援の継続と支援対象者（障がい者）の拡大（雇用促進助成事業）

【事業費 (D)】

- ①負担金補助及び交付金

・補助金交付対象数及び人数 15社（ 21人）

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
7,320,000	7,320,000	0

【効果検証 (C)】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
新規雇用拡充数 (H31補助決定者数)	20 人	7 人

※毎年度の調書には当該年度の補助決定者数を記入

- ② 事業の成果及び評価

・新規雇用を促す制度として企業等に周知等が浸透し、定着してきており、実績から一定の効果が生まれている状況にある。
特に、新卒者や町外からの転入者、季節労働者等の正社員化等の新たな雇用創出を期待したい。

【今後の事業予定 (A)】

・今年度新設の社宅建築促進支援事業等の活用促進と併せて、新たに求職者を雇用する者に対し助成を行うことにより、雇用機会の拡大及び雇用環境の充実を図る。

基本目標No.2	多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。	分類	①居住拠点整備事業
施策・事業名	既存資源の活用		

【事業目的・概要】

活用可能な財産を居住拠点及びその資源として有効に活用する。

【事業内容（P）】

- ① 公共施設等解体跡地の宅地としての売却
- ② 空き家対策計画の推進（空き家バンクの運営）
- ③ 民間賃貸住宅情報の提供

【事業費（D）】

- ・空き家バンクの運営：ゼロ予算
- ・民間賃貸住宅情報の提供：ゼロ予算
- ・空き家対策補助金（改修分）

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
2,000,000	1,500,000	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
空き家利用戸数（H27～H31計）	30 戸	16 戸

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・平成26年度より実施した空き家バンクに加え、平成28年度より空き家対策補助金（改修又は解体）が事業化された。
- ・空き家バンクによる情報発信と、空き家対策補助金による負担軽減を空き家対策の両輪として事業展開したことにより、空き家を購入または賃貸により活用しようとする動機づけにつながった。
- ・平成29年度中の空き家バンク契約成立件数 3 件、空き家対策補助金による住宅改修件数 4 件

【今後の事業予定（A）】

- ・毎年度の固定資産税納入通知書を交付する際、空き家バンク制度及び空き家対策補助金の制度概要について周知し、空き家の状態が悪くならないうちに利活用が進むよう事業を展開する。
- ・公共施設の解体跡地で宅地として利用可能なものについては、積極的に売り払いを行っていく。

基本目標No.2	多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。	分類	①居住拠点整備事業
施策・事業名	新たな住宅の整備		

【事業目的・概要】

公営住宅の建設や単身及び世帯向けなど需要に応じた集合住宅の建設を促進する。

【事業内容（P）】

- ① 公営住宅の計画的な建設
- ② 集合住宅の建設に係る支援（民間賃貸住宅建設助成事業）

【事業費（D）】

①負担金補助及び交付金

・羽幌町民間賃貸集合住宅建設促進助成金	6,000,000 円	
・公営住宅建設工事	89,873,140 円	(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
116,985,700	95,873,140	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
民間賃貸住宅建設戸数（H27~H31計）	30 戸	23 戸

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・公営住宅の建設については、国庫交付金の予算に応じて計画的に整備している。
- ・民間による賃貸集合住宅の整備については、当住宅の整備に係る工事費等の一部を助成する民間賃貸集合住宅整備助成条例を制定し、H28から当住宅の整備を促進している。制度を活用しH28年度に1棟4戸、H29年度に1棟3戸を建設。両住宅とも建設後直ちに満室になることから、住宅需要が高いと評価できる。

※民間賃貸住宅整備実績

平成27年度：北大通 1棟4戸、南2条5丁目 1棟9戸

平成28年度：幸町 1棟4戸（助成）

平成29年度：栄町 1棟3戸（助成）、南6条4丁目 1棟3戸 計 5棟23戸

【今後の事業予定（A）】

- ・公営住宅については今後も長寿命化計画に基づき整備していく。
- ・民間賃貸集合住宅については、助成制度の周知を図り、需用状況を確認しながら民間活力を生かした当該住宅の整備を今後も促進していく。

基本目標No.2	多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。	分類	②資源活用事業
施策・事業名	魅力ある地域の創出		

【事業目的・概要】

本町が有する豊かな自然、豊富な食材、地域特性を売りに、知名度向上と交流人口の拡大を図る。

【事業内容（P）】

- ① 従事者の意識向上及びコーディネーターやインストラクター等の育成
- ② 観光施設（自然公園（天売島・焼尻島）、道の駅（はぼろ温泉、バラ園））等の整備と適正管理
- ③ 地場産品（甘エビ、うに、めん羊等）や観光資源を活用した観光交流イベントの実施
- ④ 日本唯一の海鳥専門施設「北海道海鳥センター」を核とした自然環境に特化した研究事業等の実施
- ⑤ 焼尻めん羊牧場の安定経営による地域産業としての持続

【事業費（D）】

①負担金補助及び交付金	・羽幌町観光協会補助金	18,956,191円
	・その他（支部事業、ウニまつり、めん羊まつり）	3,523,752円
②需用費	・観光施設等の維持に係る修繕料	2,613,631円
③工事請負費	・観光施設等の維持に係る工事費（バラ園再整備等）	64,940,538円
④委託料	・いきいき交流センター指定管理料	24,000,000円
⑤委託料	・めん羊牧場指定管理料	14,000,000円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
99,568,000	90,034,112	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H29)
イベント満足度（H28～H31平均値）	80 %	86.6 %

※毎年度の調書にはH28からの平均値を記入

② 事業の成果及び評価

・7回目の開催となった「はぼろ甘エビまつり」は、継続実施により広く認知される道内屈指のイベントとして定着している。前年に引き続き甘エビの不漁や悪天候が影響し、最盛期に比べ入込数は減少しているものの、町内のみならず周辺地域への経済波及効果は大きいものがある。

・ウニまつり、めん羊まつりは、離島観光誘客の上で重要なイベントであり、安定的にリピーターの確保が図られている。

・観光客が快適に観光・滞在できるよう施設整備を行い、施設の魅力向上に努めている。

※KPIのイベント満足度は、平成28年度は焼尻めん羊まつり、平成29年度ははぼろ甘エビまつりに関して調査したもの。

・焼尻めん羊牧場は、主力商品が生後1年未満のラム肉であるが、母親羊の高齢化に伴い年々その出産頭数が減少傾向にあり、その改善が必要である。

【今後の事業予定（A）】

・引き続き魅力ある観光施設を目指し、適正に維持管理していくほか、特産品や観光資源を活用した観光交流イベントを実施していく。

・焼尻めん羊牧場では、平成28年度にニュージーランドから親羊を導入しており、奇形や出産頭数の減少を抑制し、安定的な種畜の供給と羊肉の提供を見込んでいる。また、牧場の草地改良を実施しており、品質の改善された牧草を生産することができるため、良質なめん羊の継続的な生産につながるとみている。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ②資源活用事業

施策・事業名	情報発信と宣伝普及活動の強化
--------	-----------------------

【事業目的・概要】

宿泊者等の町内滞在者及び町外への情報発信に必要な素材の充実と積極的なPR活動を実施する。

【事業内容（P）】

- ① 様々な媒体や機会を活用したPR活動の実施
- ② 広域による都市圏や他地域との交流事業の推進

【事業費（D）】

① 報償費	・ P R 時試供品等	円
② 旅費	・ 事業参加旅費等	1,435,210 円
③ 需用費	・ 消耗品費、印刷製本費	364,753 円
④ 役務費	・ 通信運搬費、手数料、保険料	円
⑤ 委託料	・ 地域魅力発信業務委託料	114,824 円
⑥ 使用料及び賃借料	・ 使用料及び借上料等	272,886 円
⑦ 負担金補助及び交付金	・ 特産品販売PR事業補助金	750,449 円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
3,491,000	2,938,122	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
札幌市近郊及び都市圏を対象とした宣伝事業実施回数（H31数値）	12 回	19 回

※毎年度の調書には当該年度の実施回数を記入

② 事業の成果及び評価

【平成29年度実績】

- ・道内主要都市にて地域魅力 P R 事業を実施。
- ・観光誘客推進事業実績（誘客プロモーション活動）道内14回、道外2回
- ・観光パンフレット配布数 約12,000部
- ・町外物産展での町内事業所売上合計 約520万円
- 8月：「みんなのわらわーく」JIMOTOCMコンテスト参加 10月：JR旭川駅での地域魅力PR事業実施
- 1月：北海きたえーるでの地域魅力PR事業実施

【今後の事業予定（A）】

- ・今後も実施場所の検討など P R 効果の高い手法等を模索しながら取組を実施していく。
- ・観光協会や羽幌沿海フェリー等の観光事業者と連携し、札幌駅や大通ビッセ等の施設を利用した札幌圏での観光誘客プロモーションを継続して展開するほか、首都圏催事での特産品販売を通じた観光誘客にも積極的に取り組んでいく。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ③スポーツ・文化交流事業

施策・事業名	誰もが参加できる機会の創出
--------	----------------------

【事業目的・概要】

健康増進や心の豊かさを育成する事業を実施し、かつ、必要な後継者への伝承活動を実施する。

【事業内容 (P)】

- ① 各種スポーツ事業の充実
- ② 伝統芸能の普及と伝承

【事業費 (D)】

負担金補助及び交付金

- ・体育協会補助金
- ・文化協会補助金
- ・郷土芸能団体保存育成事業補助金

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
2,950,000	2,948,787	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
社会教育イベント参加者数 (H31参加者)	6,200 人	4,980 人

※毎年度の調書には当該年度の参加者数を記入

② 事業の成果及び評価

・需要に応えた事業については、参加者の増加や継続してほしい旨の意見があげられる等の成果が見られる。しかし、好ましい成果を得られていない事業もあるため、今後の改善が重要と思われる。

【今後の事業予定 (A)】

・水泳教室、コーディネーション運動教室、マラソン大会、パワデールフェスティバル等

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ④出会いの場提供事業

施策・事業名	出会いの機会への支援
--------	------------

【事業目的・概要】

人口ビジョンで明らかにされた比率の高い独身男性に対する出会いのきっかけづくりを支援する。

【事業内容（P）】

- ① 婚活関連事業に係る参加支援

【事業費（D）】

留萌管内結婚支援協議会参加旅費

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
2,300	2,300	

【効果検証（C）】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
事業参加独身男性数（H27～H31計）	150 人	7 人

※毎年度の調書にはH27～の参加累計を記入

- ② 事業の成果及び評価

・留萌管内結婚支援協議会（事務局：留萌振興局）に委員として参加。協議会事業として、9月10日に留萌市で婚活イベントを開催。イベントの実施については、公共施設等にポスターを掲示し周知を行ったが、羽幌町からの参加者はなかった。過去、平成27年度は2名、平成28年度は参加者なし。

・農業青年において平成27年度は羽幌町担い手確保対策協議会による3回目の婚活事業を行い、5名の参加があった。しかし、当初申込みが1名しかおらず参加者を確保するために大変苦労した。平成28年度も事業への参加を募ったが希望者がいなかったことから、平成29年度は事業実施を見送ることとした。

【今後の事業予定（A）】

・平成30年度の事業実施については未定ではあるが、開催要望等の情報を把握しながら、関係機関と連携し出会いの機会への支援を検討していく。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ⑤人材招聘事業

施策・事業名	地域おこし協力隊事業
--------	-------------------

【事業目的・概要】

都市圏等他地域から本町で必要とされる新たな人材を招聘する。

【事業内容 (P)】

- ① 地域おこし協力隊事業

【事業費 (D)】

①報酬	9,212,936 円	協力隊報酬
②旅費	43,340 円	協力隊面接等職員旅費
③需用費	23,760 円	協力隊に係る消耗品・燃料費・住宅改修費等
④役務費	94,100 円	通信運搬費・募集広告料・公用車保険料等
⑤使用料及び賃借料	722,088 円	公用車借上料・面接時会場使用料等
⑥原材料費	85,679 円	住宅改修用原材料
⑦負担金及び交付金	4,112,032 円	協力隊活動助成金・協力隊起業支援補助金等

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
18,224,000	14,293,935	

【効果検証 (C)】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
協力隊員定住率 (H31数値)	60 %	40 %

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

- ② 事業の成果及び評価

・H29年は、天売高校関係 1 名、観光関係 2 名（天売島・焼尻島各 1 名）、環境関係 1 名（海鳥センター）の 4 名が活動。平成28年度で委嘱期間満了の 2 名については、2 名ともゲストハウスを開業し焼尻島 1 名・天売島 1 名定住。2 名の定住が図られたことにより本事業の成果が認められ、今後も定住に向けた支援を図っていく。

【今後の事業予定 (A)】

- ・平成30年度については、観光関係 1 名（焼尻島）採用予定。
- ・平成31年度については、焼尻めん羊牧場関係 1 名（焼尻島）採用予定。

基本目標No.3	子育てのしやすい優しいまちを創出する。	分類	①シングルマザー支援事業
施策・事業名	シングルマザーの転入誘致		

【事業目的・概要】

子育てしやすい環境を創出し、シングルマザーの転入を促進するための受け皿を構築する。

【事業内容 (P)】

- ① 各種支援制度の構築と居住環境の整備

【事業費 (D)】

- ① チラシ作成（印刷製本費）89,208円
 ② 募集に係る宣伝広告（雑誌・WEB掲載等に係る委託料）410,400円
 ③ 事業推進主体運営経費（人件費等）1,537,958円

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
4,650,000	2,037,566	1,018,783

【効果検証 (C)】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
受入体制構築度 (H31数値)	100 %	100 %

※毎年度の調書には当該年度末の構築度を記入

- ② 事業の成果及び評価

地方創生推進交付金を活用して2年目となり、1年目のPR効果により1名の応募があり、移住決定に至っている。相談件数も前年の2件に比べ7件と増加し、Web媒体等を見ての問い合わせもあったことから、効果的なPRを実施したと評価できる。

【今後の事業予定 (A)】

今後は、移住された方からの意見を環境整備に取り入れ、受入体制の強化を図り、また、ホームページへの掲載等により広く周知を行い移住者の確保を図る。

基本目標No.3 子育てのしやすい優しいまちを創出する。

分類 ②子ども・子育て支援拡充事業

施策・事業名 **出産までの支援**

【事業目的・概要】

子どもをつくりやすい環境づくりを促進する。

【事業内容（P）】

- ① 妊娠（不妊治療含む）・出産に係る費用及び精神的支援
- ② 出産祝い品の贈呈

【事業費（D）】

- ① 扶助費（妊産婦安心出産支援費、妊婦・乳幼児健康診査扶助費） 3,602,399
- ② 委託料（ベビー布団等作成業務） 856,240

※交付金事業と同額（新生児誕生お祝事業） (単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
7,815,000	4,458,639	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
合計特殊出生率（H31数値）	1.66	1.21

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

② 事業の成果及び評価

- ・保健師等による相談業務は、妊産婦の不安解消と成り、安心安全な出産へと導いている。
- ・妊産婦健診や出産時にかかる交通費、宿泊費を助成することにより、経済的な負担軽減が図られている。（32人 566,911円）
- ・妊婦の同意の下、妊婦の健診・出産医療機関等の情報を消防署へ提供し、妊婦の救急搬送を迅速に行うための体制が整備された。
- ・新生児に対する布団の贈呈は、これから子育てしようとする親へのプレゼントとして認識され、喜ばれている。（配布数＝出生者28人中27人配布、1人は、きょうだい既に貰っていたため受け取らなかった）

【今後の事業予定（A）】

- ・当町には出産可能な産科医療機関が無いことから、今後も継続して妊産婦の健診、出産に要する経費に対する助成を継続して実施する。
- ・新生児に対する布団の贈呈は、今後も継続して実施していく

基本目標No.3	子育てのしやすい優しいまちを創出する。	分類	②子ども・子育て支援拡充事業
施策・事業名	子育て環境の充実		

【事業目的・概要】

子育て世代が望む時代にあった子育てのしやすい環境を整える。

【事業内容（P）】

- ① 子育て世代の誰もが望む集いやすい環境の整備
- ② 相談（発達、育児等）及び保育機能等（一時預かり、遊びの場の提供等）の充実
- ③ 子ども達に係る医療費の負担軽減

【事業費（D）】 ※積算根拠あり

①負担金補助及び交付金	・施設型給付費	実績額	125,371,240
②羽幌保育園運営事業		実績額	0
③扶助費	・中学生以下医療費	実績額	15,416,972
④その他	・一時預かり ほか	実績額	8,293,250

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
164,305,570	149,081,462	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H29)
子育てしやすい満足度（H31数値）	50 %	%

※毎年度の調書には数値記入不要（31年度に町民向けアンケートを実施予定）

② 事業の成果及び評価

- ・待機児童はいないほか、各認定こども園・幼稚園の取り組みにより、幼児期の教育等に対する保護者の需要が満たされている状態と考える。
- ・乳幼児の発育に関する相談の実施により、保護者の不安解消に努めているほか、中学生以下の医療費無償制度の運用により、子育てする世帯の負担軽減につながっている。

【今後の事業予定（A）】

- ・児童福祉施設の適切な指導運営管理の継続した体制の推進。
- ・子育て支援センターを核とし、子育て世代のニーズの把握や悩み相談など、地域に合った子育て支援事業の推進、展開及び中学生以下の医療費の無償化の実施など経済的な支援の確実な推進。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

①高等学校魅力向上事業

施策・事業名

地元高校への進学者確保

【事業目的・概要】

地元高等学校の魅力向上と通学しやすい環境作りに努め、町内外からの進学者を確保する。

【事業内容（P）】

- ① 高等学校の魅力化支援
- ② 高等学校進学に係る経済的支援
- ③ 奨学金制度の拡充
- ④ 道内外中学校等に向けた宣伝PR

【事業費（D）】

- ① 羽幌高等学校魅力化支援事業 4,000,000円
- ② 羽幌高等学校進学に係る経済的支援 9,132,890円
- ③ 貸付金(羽幌町奨学基金:平成28年度4名貸付) 480,000円
- ④ 天売高校生徒募集事業(平成28年度 地方創生活活性化交付金事業) 32,081,953円 (単位:円)

計画額	事業費(実績)	交付金充当額
48,076,000	45,694,843	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H29)
町内中学生の町内高校への進学率(H31数値)	80 %	70 %

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

・羽幌高等学校魅力支援事業、貸付事業については、羽幌町内及び近隣町村の生徒が羽幌高校を選択する状況に寄与し、今後も継続した事業実施を行う。天売高校生徒募集事業については、平成29年度は島内入学者がいない中で、課題となっている受け入れ体制について下宿施設の整備を行い、島外から2名の入学者を迎えることができた。一定の成果はあったと評価できるが、今後に向け十分とはいえないことから継続した生徒確保に向け、引き続き体制強化を図っていく必要がある。

【今後の事業予定（A）】

- ・今後も継続した事業実施による魅力の向上と受け入れ体制の強化による募集活動を進め、入学者の確保を図っていく。
- ・天売高校の平成30年度の島外入学者は3名

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

②学校外活動充実事業

施策・事業名

児童生徒の学ぶ機会の充実

【事業目的・概要】

学習や体験学習の場の充実及び拡大を図り、魅力ある学びを提供するとともに郷土愛を育む校外活動を促進する。

【事業内容（P）】

- ① 子ども自然教室事業
- ② ジュニアレンジャー事業

【事業費（D）】

・子ども自然教室事業

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
316,000	164,700	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
自然教室平均参加率（H31）	65 %	54.8 %

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

・ジュニアレンジャーは、月1回の行事の他、海鳥センターを拠点とした放課後や休日のボランティア活動などを通して、地域の自然環境をより深く理解し、自然環境を守る意識を醸成するなど、子供の環境学習として一定の成果があったと考えられる。しかしながら、参加者の減少などにより同様の事業としての継続が難しいことから、現在は事業を休止している。

・自然教室については、年により多少の増減があるものの、毎年一定数以上の参加申込み、個別事業への参加があることから、自然を親しむ機会を望む児童及び保護者の要求を満たしている。今後も、児童・保護者の希望を把握しつつ、適切な事業を展開していく必要がある。

【今後の事業予定（A）】

・より多くの児童に参加の機会を提供し、天売島の海鳥など地域の特色ある自然環境への理解を広げるための学習の場として、「こども海鳥観察会」など小中学生を対象とした環境学習行事を開催する。行事への参加を通して、自然環境についてより深く学習したいという意欲や機運が高まれば、ジュニアレンジャー事業の再開を検討する。

・サイクリング、地引網体験、キャンプ体験、町外研修、考古学教室、ワカサギ釣り体験などの自然環境体験

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ③人材育成事業

施策・事業名 **人づくり事業**

【事業目的・概要】

地域活動等に従事する町民の中から将来のまちづくりを担う人材を育成するとともに、地域医療を支え志す将来の医療従事者（人材）を育成する。

【事業内容（P）】

- ① 研修活動等に係る支援（人づくり事業）
- ② 地域医療に従事する看護師等の育成（助産師・看護師確保対策事業）

【事業費（D）】

助産師・看護師修学資金貸付金 2,400,000 円
人づくり事業基金補助金 463,360 円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
6,900,000	2,863,360	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
補助決定件数（地域活動）（H27～H31計）	50 件	21 件
貸付決定件数（医療従事）（H27～H31計）	10 件	6 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

・貸付対象者のうち、H28年度卒業者1名が看護師として北海道立羽幌病院に就職した。今後も看護師確保が期待できる。
・人づくり事業基金補助金は、自らの教養を高め後進等の指導に生かすほか、多くの町民が参加できる講習会等の機会を提供するなど、将来のまちづくりへ寄与するとされる活動への支援制度であり、毎年度の利用件数にバラツキはあるものの申請内容及び実績等から効果が高いとされる。平成29年度は5件の事業12名に対し補助を実施。今後も町民が活用しやすい制度となるよう検討する。

【今後の事業予定（A）】

- ・今後も町内医療機関の看護師数の動向を確認しながら、修学資金の貸付を継続して実施する。
- ・今後も制度の改正を検討しながら支援を継続する。（人づくり事業基金補助金）

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

④コミュニティ醸成事業

施策・事業名

若年層の学習及び交流機会の充実

【事業目的・概要】

若い世代の余暇活動の充実に努める。

【事業内容（P）】

- ① 若年層を対象とした社会教育事業

【事業費（D）】

- ・成人教育講座
- ・その他講座

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
352,000	314,712	

【効果検証（C）】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
事業実施回数（H31数値）	9 回	10 回

※毎年度の調書には当該年度の実施回数を記入

- ② 事業の成果及び評価

・昨年度に引き続き事業後のアンケートの実施、若年層が参加しやすい講座の開催に努めた結果、平成29年度は19名の若年層が参加があった。今後も継続して若年層が参加しやすい講座の実施に努める。

【今後の事業予定（A）】

・エコクラフト手芸教室、そば打ち体験教室、陶芸教室、竹細工教室、羊毛クラフト体験教室、べこ餅づくり体験教室など

基本目標No.4 住み続けたいと思ふまちを創生する。

分類

⑤福祉環境充実事業

施策・事業名

介護向け人材の育成

【事業目的・概要】

高齢社会に向けた人材の育成及び確保に努める。

【事業内容 (P)】

- ① 高校生と介護職員の交流事業
- ② 介護知識向上のための研修会等の開催
- ③ 介護職員の給与等の底上げの実施

【事業費 (D)】

ケアマネ更新 35,000円×2件 = 70,000円

介護福祉士 130,000円×3件 = 390,000円

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
3,030,000	460,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H29)
交流会及び研修会実施回数 (H31数値)	2 回	5 回

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

- ・ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的として研修会を開催した。
- ・介護職員の資格取得に係る費用助成制度をH 2 8 年度より運用開始した。

事業実績 ケアマネージャー資格更新研修 2名

介護福祉士資格取得試験 4名 (合格2名、却下1名)

【今後の事業予定 (A)】

- ・ケアマネージャー研修開催の平成30年度目標を6回に設定。
- ・平成30年度に、三幸福祉カレッジによる介護福祉士実務者研修が町内で実施予定、開催にあたり、会場提供等の支援を行う。
- ・平成30年度は上の研修会開催を機会に、制度の周知を進めるため、各事業所及び病院へ訪問して直接制度周知を行う。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

⑤福祉環境充実事業

施策・事業名

高齢者向け生きがい対策

【事業目的・概要】

高齢者の居場所、活躍の場の確保に努める。

【事業内容（P）】

- ① 老人クラブ活動事業

【事業費（D）】

- ① 負担金補助及び交付金 老人クラブ連合会補助

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
1,282,000	1,282,000	-

【効果検証（C）】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
老人クラブ組織数（H31数値）	9 団体	9 団体

※毎年度の調書には当該年度末の組織数を記入

- ② 事業の成果及び評価

高齢者が集い、軽スポーツや研修旅行などで生きがいや健康づくりに活発に取り組む老人クラブ活動を支援することで、明るい長寿社会づくりが図られている。

【今後の事業予定（A）】

単位クラブの組織数の維持や新規会員の勧誘に対するの助言指導の推進

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

⑥小सानまちづくり事業

施策・事業名

公共施設の適正管理

【事業目的・概要】

保有する公共施設の老朽度や利活用状況に応じて、当該施設や関連地域の在り方を見直し、町民サービスの維持又は向上に努めるもの

【事業内容（P）】

- ① 公共施設マネジメント事業の推進

【事業費（D）】

- ① 工事請負費他 各施設の建替、大規模改修及び除却

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
825,171,000	882,750,217	

【効果検証（C）】

- ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H29)
計画に基づく事業進捗率（H31数値）	100 %	33.3 %

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

- ② 事業の成果及び評価

平成28年度末公共施設総床面積：133,693㎡

平成29年度末公共施設総床面積：132,430㎡（△1,263㎡、進捗率33.3%）

平成31年度末公共施設総床面積：129,895㎡（△3,798㎡を目標）

【今後の事業予定（A）】

- ・ 総合体育館の大規模改修及び武道館機能の複合化
- ・ 天売複合施設建設（天売高校、天売研修センター、天売老人の家、天売ちびっこランド、天売共同作業所を複合化）
- ・ 旧中央小学校校舎の除却